

洋ラン生産者組織の活動支援とハウス温度管理技術の普及

ねらい

徳島県のシンビジウムをはじめとする洋ランは、切り花・鉢花とも国内有数の産地ですが、国内消費の縮小、生産者の高齢化、生産コストの上昇などから近年産地規模の縮小が続いています。

このため、洋ラン生産者組織が行う「徳島の洋ラン」のPR活動を支援するとともに、春先の加温温度設定や循環扇の設定改善、夏期の暑熱対策など新たなハウス温度管理技術についての普及性を検討します。

活動地域・対象

地域：県下全域

対象：徳島県洋ラン生産者連絡協議会、シンビジウム生産者

普及活動の目標

新たなハウス温度管理方法導入モデル農家の育成 2戸

目標に向けた活動概要

- 1 徳島県洋ラン生産者連絡協議会が実施するJR徳島駅での花き展示や、シンビジウム生産者が実施する実需者との交流イベント出展などの取組を支援しました。
- 2 シンビジウムの簡易な暑熱対策について、展示ほを設置して切花品質の向上効果を検証し、生産者への情報提供を行い技術の普及を図りました。



JR徳島駅展示



実需者との交流イベント



暑熱対策展示ほ



暑熱対策展示ほ調査

普及活動の成果

1 産地活性化の取組支援

①花き展示、実需者との交流イベント出展への支援

花き展示、交流イベント出展によって、本県産洋ランの認知度向上を図り、消費拡大につなげることができました。

また、花き展示での来訪者へアンケート調査では366件の回答が寄せられ、産地の方向性検討に活用することができました。



JR徳島駅展示

2 ハウス温度管理方法の検討および現場実証

①簡易な暑熱対策技術の検討

不織布を用いた簡易な暑熱対策技術についての展示ほを設置したところ、鉢に不織布を巻き付けた区において鉢内温度が最大4℃程度低下するとともに、切り花調査においては、品種によって切り花品質の向上効果が見られました。

これらの結果を生産者に紹介し、現場での導入可能性について検討しました。



暑熱対策の検討

今後の発展方向

- 1 洋ラン生産者組織活動について、需要拡大に向けた効果的な手法を検討し実施していきます。
- 2 省エネ対策技術について、年間を通じた効率的なハウス温度管理を検討していきます。

関係者からの声

- 洋ランに限らず、花を贈ったり飾ったりする文化が衰退していると思われるため、日常的に花を使ってもらえるように実需者との交流を進めたい。(洋ラン生産者)
- 暑熱対策について展示ほ実施農家から見たところ、花芽生育の促進効果が感じられるため、データとしてとりまとめて分析・検討し実際に高温による花飛びを回避できるような技術となるようにしてほしい。(洋ラン生産者)

○高度技術支援課

連絡先：徳島県名西郡石井町石井字石井1660 tel：088-674-1922